

児童虐待どう防ぐ 盛岡でCAP 岩手が学習会

2014. 11. 26



子どもの虐待防止について考えたCAP岩手の公開学習会

暴力などの被害から子どもを守る活動に取り組む団体・CAP(キミ、もがき苦しんでいちゃっ)岩手(高橋寿美子代表)の公開学習会は24日、盛岡市駅西通り丁目のアイーナで開かれた。今年9月に名古屋で開かれた「子ども虐待防止世界会議」の参加者3人が会議の様子を報告し、約10人の出席者が児童虐待防止について考えを深めた。

阪本和子さん(盛岡市)は、研究者など学的な立場にいる人と、児童相談所など現場の「MY TREE」の取り組みの違いを感じながら、

木村泰雄さん(同)

求めていることを報

告。

伊藤りつ子さん(同)

は、ケース増加に対応

しきれない行政が支援

の役割をNPOなどに

求めていることを報

告。

横のパイプになっ

て問題解決が実現でき

ればと思った」と自ら

の役割を再確認した。

現場は悩

みが深い。

現場は悩

みが深い。

現場は悩

みが深い。

現場は悩

みが深い。

現場は悩

みが深い。

現場は悩

みが深い。

現場は悩

みが深い。

現場は悩

みが深い。

現場は悩

みが深い。

現場は悩